



第16回 日本褥瘡学会・奈良県在宅褥瘡セミナー

2022年11月19日 (土) 12:20~16:00 参加受付 および 企業展示 (第1部) 開始 11:30 ~

会場：おやさとやかた南右第二棟4階「陽気ホール」 奈良県天理市守目堂町252

定員：150名 参加費：1500円 ※事前申し込み・事前支払い（昼食なし）

対象者：医師、看護師、薬剤師、理学・作業療法士、（管理）栄養士、ケアマネジャー、ヘルパーなど

●開会挨拶 天理よろづ相談所病院白川分院 在宅世話どりセンター 顧問 中村 義徳

●講演 水虫たむしのあれこれ

天理よろづ相談所病院 皮膚科 特定嘱託部長 田邊 洋

●講演 どこが違うの？褥瘡と失禁関連皮膚炎－予防的スキンケアと早期解決－

奈良県総合医療医療センター 皮膚・排泄ケア特定認定看護師 山内 愛子

●講演 外力について－最新の考え方－

天理よろづ相談所病院白川分院 在宅世話どりセンター 顧問 中村 義徳

●講演 シーティングの世界へようこそ－その車椅子、おしりにやさしいですか？－

市立奈良病院 リハビリテーション室 作業療法士 溝井 晶子

●閉会挨拶 NPO 法人 奈良県介護支援専門員協会 理事長 竹村 恵史

●企業展示 （※感染対策上、時間・人数を区切っての展示となります）

※本セミナーは、在宅褥瘡管理者養成セミナー（6時間）には該当しません。

※在宅褥瘡管理者養成セミナー受講希望の方は、日本褥瘡学会ホームページより【在宅褥瘡管理者養成セミナー e ラーニング】を受講ください。

※詳しくは、日本褥瘡学会ホームページをご覧ください。

<http://www.jspu.org/>

※本セミナー受講者は、日本医師会生涯教育単位が取得できます。《学会専門（認定）医制度の27学会についても単位互換が認められます。》

参加申込方法 [事前申込制]

本紙裏面をご参照ください

申込・参加費支払い〆切り

2022年11月3日(木)

定員になり次第締め切らせて頂きます

※当日の参加申込・お支払いはできませんので
ご注意ください

※期日までにお支払いが確認できない場合は、
受付無効となりますのでご注意ください

主催：日本褥瘡学会 在宅医療委員会 在宅褥瘡セミナー・奈良県

県代表委員：公益財団法人 天理よろづ相談所病院白川分院 在宅世話どりセンター
市立奈良病院 看護部

中村 義徳
黒田 幸

後援：奈良県医師会、日本看護協会、奈良県看護協会、全国訪問看護事業協会、日本訪問看護振興財団、日本薬剤師会、奈良県薬剤師会、日本病院薬剤師会、奈良県病院薬剤師会、日本介護支援専門員協会、奈良県理学療法士協会

第16回日本褥瘡学会・奈良県在宅褥瘡セミナー 申込方法

※ 在宅褥瘡セミナーは 2017 年度（2017 年 7 月～2018 年 6 月）から、在宅褥瘡管理者養成セミナー（6 時間セミナー）と、通常の在宅褥瘡セミナーの 2 種類で運用しています。

「在宅褥瘡管理者」を取得希望の方は、日本褥瘡学会ホームページより【在宅褥瘡管理者養成セミナー e ラーニング】を受講してください。

※通常の在宅褥瘡セミナー受講では「在宅褥瘡管理者」の資格申請要件にはなりませんのでご注意ください。

1. 参加申し込みおよび参加費のお支払い手続きは、Yahoo!JAPAN パスマーケット（URL : <https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02it6qukrfh21.html> 又は、右記 QR コード）から、**2022 年 11 月 3 日まで**に行ってください。



2. 申し込み時に入力したメールアドレスに受付完了メールが届きます。

※「受信拒否」「迷惑メール」設定をされている方は、《 passmarket-master@mail.yahoo.jp 》とセミナー事務局のメールアドレス《 nara.zaitakuuiokuso16@gmail.com 》を事前に受信できるようにしておいてください。

申し込み・支払いに関するお問い合わせは、《 nara.zaitakujokuso16@gmail.com 》にお願いいたします。

『日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師』
資格取得をお考えの方へ

セミナー全プログラムを受けられた方に、
『日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師』資格修得に
必要な「参加証*」をお渡しします。

(※在宅褥瘡セミナー参加証。詳細は下の表を参照。)

※事前申込者ご本人以外の方、遅刻者、早退者の方には、お渡しできませんので予めご了承ください。

会場周辺地図



セミナー名称	内容	セミナー受講で申請できる資格	申請時に必要なもの
在宅褥瘡セミナー	3時間以上 ※内容は各地区的実情に合わせて	■日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師 新規取得時に2回受講が必要 更新時業績点数10点	在宅褥瘡セミナー参加証2回分
在宅褥瘡管理者養成セミナー	6時間 ※内容は固定(厚労省主導)	■1在宅褥瘡管理者:取得時に1回受講が必要 ■2日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師:新規取得時に1回受講が必要 更新時にも使用できる	在宅褥瘡管理者養成セミナー受講証

◎日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師を取得しよう

日本褥瘡学会では、褥瘡に関する予防、医療の進歩を促し褥瘡医療の水準を向上させ、国民の福祉に貢献することを目的として、認定制度を設けております。認定資格の一つに日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師（以下在宅褥瘡予防・管理師と略記）があります。これは在宅療養における褥瘡の予防、治療の啓発、向上をはかるために別に定める日本褥瘡学会認定師（以下認定師と略す）と連携を保ちながら、在宅における褥瘡の予防、治療の向上をはかることを役割としています。

申請資格は、

- 1) 看護師、医師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、介護福祉士の免許を有し、免許証取得後4年以上を経過していること。
2) 資格申請時に日本褥瘡学会正会員であること。
3) 2年以上在宅療養に従事し、褥瘡の予防および医療に関与していること。
4) 日本褥瘡学会在宅医療委員会主催の在宅褥瘡セミナーの受講証明書を有すること、または本会が運営する在宅褥瘡e-ラーニングの受講証明書を有すること。

などが主な要件となります。詳しくは日本褥瘡学会HPをご覧ください。